

●ミニフォト

パンとランニングのコラボ



給パン所でパンのサービス

備中国分寺周辺を巡る古代吉備王国ランニングコースを走る「So-Ja! pan ラン2」が11月22日、開催されました。市内外から約100人が参加。パンわーど総社加盟店のパンを食べ、5kmのコースで爽やかな汗を流しました。

伝統を今に受け継ぐ



餅を担いで階段を駆け下りる

赤米の収穫を祝う霜月祭が12月11日、新庄と本庄の国司神社で行われました。新庄国司神社では、新本小児童2人が伝統行事「かけりもち」に参加。木にくぐらされた餅を担いで、神社と姥御前(神田跡)を往復しました。

ベトナムでの活動を報告



活動報告をする田尻さん

JICA シニア海外ボランティアとして2年間派遣されていた田尻照久さん(清音柿木)が帰国しました。11月25日に市役所で活動を報告。田尻さんは、ベトナムの農業農村開発省でため池の安全管理マニュアル作成に携わりました。

防火の心を忘れずに



親子できねを振り下ろす

神在幼稚園幼年消防クラブのもちつき大会・防火指導が11月21日、神在幼稚園で行われました。園児13人と保護者らが餅つきを楽しんだ後、市消防職員による防火指導を受けて火災時の消火活動を体験しました。

感謝の気持ちを込めて



みんなで作品を作り上げる

12月7日、10周年を迎えた障がい福祉フォーラム“ハートフルそうじゃ”が総合福祉センターで開催されました。メインステージで行われた参加型ライブペインティングでは、来場者が次々に筆を走らせ、作品を完成させました。

開発途上国での活動に期待



意欲を語る藤井さん

JICA ボランティアとしてセネガル共和国で勤務する藤井公美さん(清音軽部)が、11月25日に市役所で出発の報告を行いました。12月から2年間、助産師として母子保健に関する生活状況調査や健康改善指導などに従事します。

復興への光



光に映し出される昭和公民館

昭和地区で開催されているイルミネーションの点灯式が12月1日、昭和公民館で行われました。西日本豪雨からの復興をテーマに、JR美袋駅や昭和小学校などを華やかに装飾。1月6日(月)まで行われます。

親子で楽しむまつり



ボウリングで「えいっ」

チュッピー子どもまつりが11月17日、総合福祉センターで行われました。料理や防災教室、餅つきなどに約700人が来場。訪れた親子連れらは、各コーナーで思い思いに休日を楽しんでいました。

秋の実りに感謝



野菜の詰め放題は今年も人気

秋の収穫祭と感謝の日が11月23日、サンロード吉備路で開催されました。農産物や加工品を買い求める人でにぎわい、姉妹都市茅野市のリンゴや相馬市の梨の販売には長蛇の列ができていました。



いじりの認定こども園児が点灯式を盛り上げる

冬の光の祭典

SOJA イルミネーション 2019

市役所通りを彩る SOJA イルミネーション 2019 の点灯式が12月2日、JR 総社駅前で行われました。

式では、いじりの認定こども園の園児が歌やダンスを披露。点灯のカウントダウン後、駅前1帯が光に照らされ、幻想的な雰囲気になりました。

SOJA イルミネーション 2019 は、1月5日(日)まで総社駅前から国道429号間で行われています。



YouTube デビューしたチュッピー



カミガツジプラザにお目見えした「希望のトンネル」



みんなチャンネル登録してね

チュッピー YouTube デビュー

市のイメージキャラクター・チュッピーが YouTube としてデビューし、11月26日に市役所で記者会見を開きました。

チュッピーは、「令和2年のえとはねずみでチュッピーの年。総社の良さをたくさんの人に知ってもらうためにがんばります」と決意表明。チャンネル登録者数3000人を目指します。

チャンネル名は、チュッピーわくわくチャンネル (<https://www.youtube.com/c/chuppysoja>)。総社の魅力を動画で発信していきます。

一致団結して綱を引く



相手も強じぞ

絆をつなぐ綱引き大会が11月30日、きびシアリーナで開催されました。一般、女性、小学生の低学年と高学年の4部門に総勢64チーム、約640人が参加。どのチームも思いを一つに綱を引き、親睦を深めていました。

認知症にやさしいまち



声かけにチャレンジ

11月19日、市内一斉認知症 SOS 声かけ訓練が行われました。市役所周辺など15カ所で行われた訓練に、市民ら276人が参加。「どこかお探しですか」、「少し休んでいきませんか」など、認知症役の人への声かけに挑戦しました。

ふるさと総社を懐かしむ



参加者全員で万歳

在京「総社の会」総会が11月15日、KKRホテル(東京都)で開催されました。年に一度、市ゆかりの首都圏在住・在勤者らが参集。約150人がふるさと総社の話に花を咲かせながら、楽しいひとときを過ごしていました。